作成日：2025 年　4 月 15 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

母乳と薬相談外来の現状把握の研究
１．研究の対象および研究対象期間 2024 年 5 月 1 日～2025 年 3 月 31 日に昭和医科大学横浜市北部病院で「母乳と薬相談外来」を受診した患者さん
２．研究目的・方法 妊婦・授乳婦は、服薬に対して過度な不安や疑問を抱いていることが多く、薬の情報について誤った解釈をする傾向がある。その結果、母乳育児の断念や自身の治療を中断してしまうケースがある。出産前から乳児に対する薬物の影響を薬学的観点から妊婦に対して服薬説明を行うことが重要である。授乳婦の治療と乳児の健全な発育の両立を可能にするため、母乳と薬相談外来を設立した。 今回、当院における相談外来の現状把握を目的とする。
３．研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（生年月日、性別、年齢、原疾患、既往歴、内服薬の数・種類、患者の気持ちの変化）、患者面談実施状況（実施日、実施時間）
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません
６．研究組織 研究責任者　　昭和医科大学横浜市北部病院　　助教　　磯﨑 遥

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院　　氏名：磯﨑　遥

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1　　電話番号：045-949-7089